

巻頭対談 歴史に学び、他者に学び、先を読む

002 外の世界に触れると、 自分の立ち位置が見えてくる

ジャーナリスト 池上 彰

起業家/救急医 園生 智弘

特集1 救急医療のリベラルアーツ

009 働き方改革の 本質と戦略

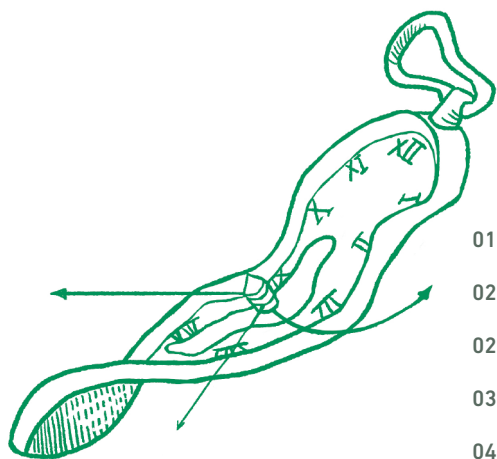
企画編集：小倉 崇以、伊藤 香

【Part 1】2024年、改正労基法がやってくる！

- 010 1. 我々医療者は今、何と戦っているのか…コロナか？ 小倉 崇以
- 020 2. 救急部門における働き方はどう変わるのか 林 宗博
- 028 3. 先駆的施設に学ぶ働き方変革の極意 西山 慶
- 034 4. 救急医のワークライフバランス 東 秀律
- 040 5. 救急における教育の「今と未来」 船越 拓

【Part 2】救急医が子を産み、育てるとき

- 050 6. 救急医療への男女共同参画、これまでとこれから 木田 佳子
- 054 7. 救急医として働き続けるために 中澤 佳穂子
- 060 8. スタートラインはずっと手前にある：“妊活”から始めた私の戦略
矢島 つかさ
- 066 9. 「育休を取った」と「取らせた」体験からの男性育休取得のススメ
永井 秀哉
- 074 10. 男性の育休取得：手探り状態で取ってみた体験記 梅原 祥嗣
- 078 11. 同僚や部下の産休・育休取得：管理者からみた留意点 岩田 充永



ショック

最速介入のための認知力と確かな対応力を身につける

企画編集：船越 拓，佐藤 信宏

【Part 1】認知力を磨く

1. 前編：キミは「ショック」を誤解していないか？

早期認知・適切介入の要衝は生理の整理にあり 森 浩介

1. 後編：適切・早期にショックを認知する

総合的に評価するうえで大切な6つの要素とは？ 森 浩介

2. 4カテゴリーの当たりをつけるための戦略

血行動態を念頭においた病歴聴取や身体診察から早期発見につなげる 薬師寺 泰匡

【Part 2】対応力を磨く

3. 4カテゴリーに共通する輸液反応性の総論的な話

心拍出量と静脈還流量から考える 岩永 航

4. ①循環血液量減少性：「ハイポっぽい」までわかったら

ERでの輸液・輸血戦略と鑑別のTips 鈴木 裕之

5. ②心原性：循環器は苦手だけど、

ココまではできるようにしたい！

専門科への上手な橋渡しに必要な知識とテクニック 徳竹 雅之

6. ③閉塞性：Q&Aで示す鑑別・特異的治療の要所

エコーをうまく使って臨もう！ 生塩 典敬

7. ④血液分布異常性：初学者のための診断と初期治療

現時点のエビデンスをふまえた基本戦略をつかむ 東 裕之

コラム1 とはいえ、クリアカットにできない患者は？

蘇生輸液の安全域が狭いケースでの対応方針を押さえる 川口 剛史

コラム2 4カテゴリーに囚われすぎると見逃す大事な病態

ビタミンB₁欠乏症，甲状腺クリーゼ，細胞内代謝障害を中心に 武部 弘太郎

コラム3 必要となるデバイスと導入のタイミング

施設事情に応じて最短距離で駆け抜ける戦術を立てる 松田 律史，松本 悠

コラム4 ショック患者への挿管

どうやって挿管のタイミングを見極めるか，さらなる悪化を回避するか 高橋 仁

183 いっだってストラテジックにゆこう

第1回

13年ぶりの日本の職場

—Soft Landingを目指して

渡瀬 剛人

186 中毒 事件簿

File 1

ミシュラン星付きレストランで

毒キノコ？

千葉 拓世

191 裏庭でソロキャンプ

第1回

教育のNNT

東 秀律

注意：本誌に携わった全員が，本誌に示す情報が正確で，実臨床を反映したものとなるよう極力努力した。しかしながら，執筆者ならびに出版社は，本誌の情報をういた結果生じたいかなる不都合に対しても責任を負うものではない。薬物の使用にあたっては，個々の薬物の添付文書を参照し，適応，用量，付加された注意・警告に関する変化を常に確認されたい。